

単元名 くふうしようおいしい食事

授業者:6年 組 栄養教諭 横井 智子

小単元 バランスのよいこんだてを
考えよう

使用アプリ



本時の「評価規準」【思考力・判断力・表現力】

家庭科での献立づくりの学習を通して身につけた力をもとに、給食の献立を考える。

学習展開	アナログとデジタルの活用
1 家庭科の授業をふり返る。 2 本時の学習内容を知る。 栄養士になって給食の献立を考えよう	
3 給食センターの映像を見て、給食がどのようにつくられているか知る。 4 給食の献立の考え方を知る。 5 給食の献立をグループで考える。 給食だよりやレシピを検索し参考にする。	3・4 給食センターの様子や献立を考える際のポイントをスライドで見せる。 5 レシピ検索をして、参考にする。 考えた献立をスライドにまとめる。
6 考えた給食の献立(献立名・食材名)、工夫したところ、全校児童生徒へのメッセージを発表する。 7 発表を聞いて、一番よかったと思う献立を選ぶ。 8 本時の学習をふり返る。	6 スライドで考えた献立の発表をする。 7 一番よかったと思う献立をフォームで回答する。 8 フォームで学習のふり返りをする。

「振り返り」の工夫

献立づくりを通して、給食や食について興味・関心をもつ。
 自分の食事をふり返り、学んだことを取り入れる。

授業者より(実践してみてください)